

2017

アクセス

春季授業

3月27日(月)～4月5日(水)

5年生の学習内容とねらい



5年生の春季授業～国語科

◎春季授業内容

第一回	心情の変化と把握
第二回	場面構成と主題
第三回	文脈把握 1
第四回	文脈把握 2

学習のねらい

各回共に、読解総合問題二題と漢字問題・語句総合問題という構成になっています。読解総合問題で扱う素材文は、第一回・第二回が「物語文」で、第三回・第四回が「説明的文章」です。「物語文」においては、場面展開にともなう心情の変化をおさえ、文章の主題をとらえることを中心にした学習をします。また、「説明的文章」においては、話題をおさえ、その話題に関する内容を、文章の流れに沿ってとらえることを中心に学習していきます。

授業の進め方、授業への取り組み方

授業においては、「読解総合問題」を中心に進めていきます。「漢字問題」と「語句総合問題」は、基本的に家庭学習での取り組みになります。

授業内における作業が何のためのものなのか、何を身に付けるためのものなのかを意識して取り組むことが大切です。読解における注意すべきポイントや、問題における答えに至る道筋をとらえることに主眼を置いてください。

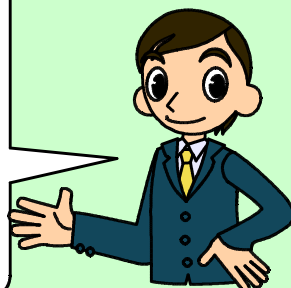
家庭学習の取り組み方

授業の復習中心の学習をしてください。授業で扱った文章や問題（読解における注意すべきポイントや、問題における答えに至る道筋）の確認をし、その定着を図ることが大切です。また、やって欲しい問題に関しては指示が出されますので、しっかり取り組んでください。

「漢字問題」と「語句総合問題」に関しては、間違った問題にはチェックをし、クリアできるまではくり返し、取り組むようにしてください。

押さえるべきポイント

- ※ 文章に線を引く習慣を身に付けよう。
そのためにも、文章をどう読むべきかー読解方法ーを身に付けることが大切です。
- ※ 文章読解から問題へのスムーズな移行を目指そう。
問題を解く際は、読み取った内容を基に、問題を考えよう。
- ※ 意味をふくめて漢字は覚えよう。
意味のわからない言葉は必ず辞書で調べよう。



5年生の春季授業～算数科

◎春季授業内容

第1回	約数、公約数
第2回	倍数、公倍数
第3回	小数、分数の計算
第4回	数列と規則性

学習のねらい

前期通常授業の復習です。第3回の「小数分数の計算」を自由自在にできるように、第1回・第2回の「約数、公約数」「倍数、公倍数」を復習していきます。4年生の時と違って、第4回の「数列」は「倍数」を使って解く解法を学習します。

授業の進め方、授業への取り組み方

授業では、例題とその後にある演習を主に取り扱います。回数によっては、各回に付いている練習問題も授業中に練習することになります。通常テキストの「大切なこと」の部分とノートをよく読み、授業に参加するようにしましょう。最低1～100の間にある素数はすべてあげられるようにしてから春季授業に臨んでください。

家庭学習の取り組み方

通常授業のテキストで、やり残している問題が学習計画表上でわかるようになっていきますか？春季授業のテキストで指示された練習問題と、通常授業でやり残しているA、Cレベルの問題をしっかりとやってみましょう。わからない問題があった場合、ノートに自分ができたところまでを書き、その上で、授業中や授業の前後に質問をしましょう。通常授業のテキストにあるS問題は「余裕のある算数好きな人のため」に用意したものです。A・C問題を余裕をもってこなせたら、S問題のやり残しにも挑戦してみてください。余裕のない場合には、春季授業で指示された練習問題と通常授業のA問題を確実にしてください。

押さえるべきポイント

第1回約数、公約数では、約数の探し方、約数の個数の求め方、素因数分解の練習、最大公約数の求め方が大切。

第2回倍数、公倍数では、倍数の個数、最小公倍数の求め方、最大公約数と最小公倍数の関係の理解が大切。

第3回小数分数の計算では、最大公約数を利用した約分の仕方、最小公倍数を利用した通分の仕方、差分の考え方が大切。

第4回数列と規則性では、「倍数」を利用した等差数列の一般項の求め方が大切。

4年生の時は、主に、等差数列の一般項を求めるのに「植木算」の考え方を利用しました。このことも、あわせて復習すると等差数列に対する理解が深まりますよ。

約分しない計算の答えは、減点します。注意！



5年生の春季授業～社会科

◎春季授業内容

第一回	東北地方の自然と産業
第二回	北海道地方の自然と産業
第三回	日本の農業（Ⅰ）
第四回	日本の農業（Ⅱ）

学習のねらい

- ・春季授業は、新しい単元を学習するのではなく、今まで学習した内容の知識や理解を定着させるのがねらいです。
- ・4年後期で学習した地方別地理の中から、東北地方と北海道地方の自然・農業・工業について確認します。また、新5年前期で学習した産業別地理の中から、農業（稲作・畑作・畜産業・農業の問題点）について確認します。

授業の進め方、授業への取り組み方

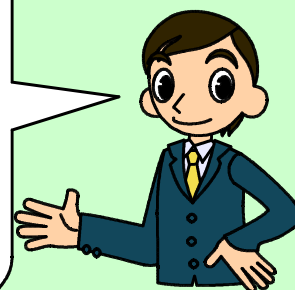
- ・テキストは、「解説」と「問題演習」で構成されています。授業は、地図帳やテキストを利用し、復習中心に進めていきます。
- ・地図帳に印をつけながら、地形や都市の位置を確認することと、テキストに載っているグラフの意味を理解することを心がけて、授業を受けてください。

家庭学習の取り組み方

- ・授業でやった内容を復習するとともに、テキストの「問題演習」が家庭学習です。
- ・地理の勉強では、地図帳をどれだけ活用したかで、理解の度合いがかなり違ってきます。授業中に指示された所を確認することは当然ですが、家族で旅行した所など、できるだけ地図帳を見る習慣を身につけることが大切です。

押さえるべきポイント

- ・第1回は、東北地方の地形・農水産業の特色・伝統工業について、理解を深めましょう。
- ・第2回は、北海道地方の地形・農水産業の特色・工業都市について、理解を深めましょう。
- ・第3回は、稲作や畑作の特色・さかんな都道府県・問題点について、理解を深めましょう。
- ・第4回は、畜産業の特色・さかんな都道府県や問題点・日本の農業の問題点について、理解を深めましょう。



5年生の春季授業～理科

◎春季授業内容

第1回	力学演習1 ばねの性質
第2回	力学演習2 てこのつりあい
第3回	力学演習3 ばねとてこの組み合わせ
第4回	植物の生活

学習のねらい

新5年で学習した「力」、「植物」についてもう一度学習をすることで、理解出来ていない部分を確認し、今まで以上の定着を図ります。

授業の進め方、授業への取り組み方

授業では、復習が中心となるため問題演習にほとんどの時間をつかいます。新しい単元を学習するものではありません、今までの復習になりますから、自分の理解できていない部分を確認した上で授業に参加して下さい。覚えることではなく、持っている知識をどのように使うかがポイントですから、自分が春季で何を定着させるのか目的意識を持って授業に参加してください。

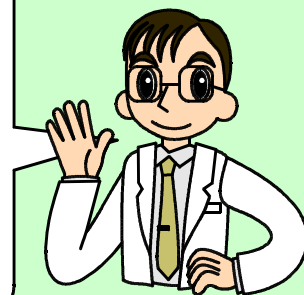
家庭学習の取り組み方

毎回、問題演習から宿題を出します。宿題をやる前に、必ず授業で学習した問題をもう一度解いてからやるようにして下さい。分からない問題は決してそのままにしないで、塾で質問を必ずして理解・定着させてください。

押さえるべきポイント

この春季授業では、とくに力学(ばね、てこ)に関する理解をしっかりとさせましょう。

- ばねにかかる力・ばねの伸び・自然長・ばね全体の長さをしっかりと表やグラフから読み取ることが大切です。
- てこがつり合っているときの回転力がどうなっているのか。また、支点にかかる力の大きさがいくらののか、図に書き込むことが大切です。



アクセスの春季授業

新学年2～3月度カリキュラム内容の定着と、4月以降の学習への橋渡しとして、集中授業が実施できるこの時期を利用して、春季授業を行います。

春季授業日程

月	3月					4月				
日	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5
4年生	①	②	③	休	④	⑤	まとめ テスト			
5年生	①	②	③	④	休	⑤	⑥	⑦	⑧	まとめ テスト
6年生	①	②	③	④	休	⑤	⑥	⑦	⑧	まとめ テスト

◎授業時間帯

I 9:30～10:50 II 11:00～12:20 III 13:00～14:20

IV 14:30～15:50 V 16:00～17:20

◎春季まとめテスト 4年生／9時30分開始 5.6年生／14:00開始

アクセス学年別春季授業日程および会費一覧

学年	受講期間	授業時間帯	一般会費	アクセス生会費 (兄弟割引)
4年生	3月27日～4月2日 の全6日間	9:30～12:20	26,460円	25,920円 (15,660円)
5年生	3月27日～4月5日 の全9日間	9:30～12:20	40,500円	39,640円 (23,220円)
6年生	3月27日～4月5日 の全9日間	13:00～17:20	59,080円	57,780円 (33,160円)

◇兄弟割引の会費は、ご兄弟ともにアクセス生である場合に、下のお子様に適用されます。

◇春季授業期間中は、お弁当の必要はありません(自習室を利用しない場合)。

◇授業前に小テスト(15分間)を実施します。授業開始15分前までに着席してください。

アクセス生申込要項

◇通塾生は、通常カリキュラムとしての春季授業です。全員参加でお願いします。

◇通塾生の座席は全員分確保しておりますので、申込用紙の提出は必要ありません。

春季授業の会費は3月18日(土)までに、アクセスの所定口座へお振込みをお願い致します。ご都合等で18日以降になる場合には、個別にお申し出ください。

一般外部生申込要項

◇2月20日(月)から申込み受付を開始します。

◇アクセスでは事故防止の徹底などを理由に、会費の納入を銀行振込でお願いしています。

春季授業への参加を希望される方は、アクセスの教室窓口にて申込用紙をご記入の上、会費をアクセス所定口座へお振り込みください。

アクセス新百合ヶ丘校 TEL044-969-3969
〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-7-1

アクセスあざみ野校 TEL045-905-1871
〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘5-35-2

※通室生は、申込書の提出は必要ありません。

アクセス春季授業申込書

2017年 月 日

年	生徒氏名カナ						
				-			
保護者名			電話番号				アクセス 春季授業 申込書
生年月日			小学校名				
年 月 日生			小学校				
住所(〒 -)			会費				
			円				
※上記の者は、アクセスの春季授業に参加したく、申し込みます。			領収印				